



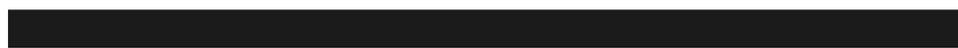
中国ビジネス！ 「中国理解のために」

2024年10月25日
一般社団法人アジアビジネス連携協議会
武井 克真



本日の内容

- 自己紹介
- 中国概要
- 中国ビジネス
- 中国と日本





自己紹介

- 中国在住：2006年4月～2017年3月
- 中国遼寧省大連市で暮らす
- Genpact China → 上海hp大連支社 → 大連漫步広告有限公司



Genpact China

- Genpact の本社はインド（General Electric社のインド支社が独立）
- コンサルティング業（BPR=business process restructuring）
- Six Sigmaを武器にビジネスプロセスの改善提案（改変、IT化、アウトソーシング）
- 日本企業に対し改善提案を出し、日本企業の事務系業務を大連で実施（競合はIBMやAccenture）
- アウトソーシング：Business Process Outsourcing、Information Technology Outsourcing、Recruit Process Outsourcing

上海hp大連支社

- 自社製品のコールセンター（購入前、購入後）
- 多言語に対応（中国語、広東語、日本語、英語、韓国語）
- 中国語以外も現地の社員に対応（外国語の達人が多い）
- 競合はDellやSymantecなど
- 広東語や上海語などは「方言」と言われることもあるが、中国語（普通話＝共通語）とは別の言語と考えた方が良い（通じない）

大連漫歩広告

- 日本語月刊誌「Whenever大連」の発行
- 読者は現地の日本人と日本語人材
- 紙媒体だけでは不利なためSNSも運営（中国は圧倒的に電子媒体が優勢）



中国概要



中国の基本情報

- 外務省やジェトロ（日本貿易振興機構）
- <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/china/data.html>
- https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/basic_01.html

中国の現代史

- 1912年 中華民国成立（双十節：10月10日）・・・中国国民党
- 1949年 中華人民共和国成立（国慶節：10月1日）・・・中国共産党
- 1958年 大躍進運動
- 1966年 文化大革命（~1976）…「動乱の10年」
- 1972年 中華人民共和国と日本の国交樹立
- 1978年 「改革・開放」政策を決定
- 1989年 天安門事件
- 2001年 WTO加盟
- 2010年 GDPが2位

毛沢東（1893-1976）

劉少奇（1898-1969）

鄧小平（1904-1997）

中国の現代史（経済）

- 「世界の工場」から「世界の市場」へ
- 「世界の工場」：
 - 低い人件費、多い人口
 - 工場建設→雇用の創出、税収
- 「世界の市場」：
 - 購買力の上昇、多い人口
 - 双循環（内需の拡大、貿易）…2020年10月採択の政策
- 「世界の工場」から「世界に工場を建設する国」へ

中国の現代史（経済）

- 中国が「世界の工場」から「世界の市場」となり、日本企業（特に製造業）はどうしたか？
 - 撤退
 - 縮小 + 東南アジアなどへ
 - 継続 + 中国市場で売る
- 大連吉田拉链有限公司（大連YKKジッパー社）のCEOは「中国回帰」を予想
- ニデックモータ（大連）有限公司は新工場を建設
 - <https://www.nidec.com/jp/corporate/news/2023/news0214-01/>



中国の国際連携と対外開放

- RCEP
- 上海協力機構
- 外商投資法



RCEPとは

- RCEP（Regional Comprehensive Economic Partnership Agreement：東アジア地域包括的経済連携）→関税の削減や撤廃、税関手続きの円滑化などを進める
- 2022年1月1日に発効
- 参加国（15）：ASEAN（インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス）、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、日本
- GDP、貿易総額、人口規模はそれぞれ世界の約3割を占める巨大な広域経済連携
- 日本にとっては、中国、韓国と結ぶ初めての経済連携協定

※参考：秋山憲治先生（神奈川大学名誉教授）の講演

上海協力機構とは

- <https://chn.sectesco.org>
- 2001年6月にカザフスタン、中国、キルギス、ロシア、タジキスタン、ウズベキスタンで成立。「永久的な政府間の国際機関」
- 使用言語は中国語とロシア語
- 加盟国（10）：カザフスタン、中国、キルギス、ロシア、タジキスタン、ウズベキスタン、ベラルーシ、イラン、パキスタン、インド
- オブザーバー国（2）：アフガニスタン、モンゴル
- 対話パートナー（14）：エジプト、トルコ、アルメニア、アゼルバイジャン、クウェート、サウジアラビア、カタール、バーレーン、アラブ首長国連邦、スリランカ、モルディブ、ネパール、ミャンマー、カンボジア

外商投資法とは

- 2020年1月1日に施行（「外商投資法実施条例」の同時に施行）
- 「外国投資者にとってポジティブ」な内容が多い
 - 「行政手段を利用した強制的な技術移転の禁止，知的財産権の保護，政府調達プロジェクトへの平等参入」などが盛り込まれている
- 「特に参入前の内国民待遇とネガティブリストの確立は，外資管理制度において大きな進歩と言える」
 - ネガティブリストに記載されている事業分野は縮小傾向
- 「中国政府が外資に対する対外開放を一層進める姿勢を示し，外国企業の投資環境の改善，外資の中国進出をさらに促進するものと期待されている」

中国脅威論？

- 中国は活発な貿易を求めている（双循環、RCEP、外商投資法）
- 西には東トルキスタン（新疆ウイグル自治区）やチベット、モンゴル→東（台湾や日本）で軍事的な衝突は起こせないのでは？
- 「日本の最大の資産は、軍事力でも経済力でもありません。日本は世界の大国ですが、その資産は政治体制です。民主主義という価値観こそが、日本を中国に対抗できる存在にしています。これは台湾を見ればわかります。台湾は小さな島であり、軍事的には中国に対抗できません。しかし、台湾は繁栄しており、また民主主義を採用しています。これは中国にとっては困ったことで、なかなか台湾に手出しができない。しかし逆に、日本にとってそれこそが有利な点を生み出しています」（北京外国語大学 謝韜教授、国際シンポジウム「アジアのパラダイム・シフトー協力と共生への道を問うー」2013年12月での発言）

※引用元：<http://asia.kanagawa-u.ac.jp/pdf/asia-review/vol01/session1.pdf>

中国は反日？

网易首页 > 网易号 > 正文

奢侈品牌推出3万元芹菜包

搜索

申请入驻 >

国庆期间出境游的中国游客53.1%选择去日本，最想去的大阪排第3，东京第2.....

2024-09-29 20:32:43 来源: 日本物语 © 天津

举报

- 反日家はいるが、全体的に見ると反日とは言い切れない
- 日本への旅行者（中国からの訪問先として日本は第4位、実質的には2位）
 - 「JNTO訪日旅行データハンドブック（2023年版）」
- 日本語学習者、日本文化や日本の商品に関心を持つ人々
- ドラマ「愛情公寓」
 - 主役の1人が日本人、日本語のセリフもあり
 - 人気作で第1季（2009年）から第5季（2020年）まで作られる

中国の言論 一面従腹背一

- 言論の自由はない
- 「言ってはいけないこと」がある
- 「言わなくてははいけないこと」もある
 - 共産党賛美
 - 愛国的
 - 反日的
 - これらは自分を守るため
- 中国の言論空間（SNS投稿など）に現れるのは建前であり、本音ではない



中国ビジネス



中国のインターネット事情

- Google（検索やYouTubeなど）、Meta（Instagram、Facebook）、X、LINEなどは使用不可
- 中国企業が同様のサービスを提供
- Baidu（百度）：検索
- Alibaba：EC、電子決済
- Tencent：SNS（WeChat、QQ）、電子決済
- ByteDance：TikTok（中国国内は抖音）
- その他：Weibo、Youku、Redbookなど



中国の地域差

- 中国には地域差がある
- 商習慣
 - 人間関係 > 契約書 (大連) ⇔ 人間関係 < 契約書 (上海)
- 気候
 - 乾燥 (北部) ⇔ 湿潤 (南部)
- 大連での知見をどこまで一般化できるかは注意が必要

対象を深く知るには

- 量的情報と質的情報の双方を活用
 - 量的：数値やデータ、アンケート調査など・・・広く
 - 質的：聞き取り調査、体験など・・・狭く深く
- 数値やデータの中に実際の中国はないが、現地生活で知れるのは点（狭い範囲）
- 現地体験があれば、量的調査の盲点に気付けるかもしれない
- 量的に考えれば、直感の誤りに気付けるかもしれない

対象を深く知るには

- 「エアコンの普及率を指標に、中国の各省（直轄市や自治区も含む）の貧富差を分析。その結果、遼寧省は貧困と判断されていた」
→現地での生活経験があると、この結論の危うさに気付く（エアコンなしで生活できる地域もある）
- 外国人が逮捕されたニュースを見ると、外国人と犯罪を結び付け、外国人は犯罪を起こすと主張する人もいる。しかし、実際の人数は…

	総人数	刑法犯総検挙人数	1万人当たりの検挙人数
日本人全体	125,957,000	276,602	22.0
外国人全体	10,607,825	10,419	9.8

※出所：『やさしい日本語 ー多文化共生社会へ』（庵功雄、2016年、岩波新書）

どこまで現地に合わせるか？

- サントリーのウーロン茶（合わせた）
 - 無糖に加え、日本にはない微糖ウーロン茶を投入
- 味千拉麺（微修正）
 - ラーメン屋というよりはファミレス
- ある日本料理店の刺身（合わせた）
 - 厚切りで提供
- パスタ（葛藤中）
 - アルデンテは好まれないが…
- 居酒屋や日本料理店（そのまま）
 - 日本と変わらない ⇔ 日本の中華料理店

上手くいかなかった例

- 革財布
 - 財布に対する需要がなかった
 - キャッシュレス化が進み、財布を持たない
- 高性能マスク（コロナ禍の前）
 - 「白いマスクはいらない」
 - 「病院みたいで嫌だ」
 - 「マスクはファッションだよ」（防寒）



最近の中国ビジネス

- 中国への輸出（化粧品、食品など）
 - 中国側の「買いたい（中国で売りたい）」、日本側の「売りたい」
- 中国からの輸入（ロボット、機械類など）
- 人材（日本での就職）
- 中国漫画の日本進出

中国の働き方

- ジョブ型雇用
- 民間は女性の社会進出が進んでおり、女性管理職も多い
- 転職が当たり前
 - 「发展空间」(能力向上、成長)を求めて
 - より良い待遇を求めて
 - 引き抜かれて
- 担当業務への強い責任感
- 曖昧さを嫌う

中国での人付き合い

- 業務での必須アプリはWeChat（微信）
 - 社内外を問わず、やり取りはWeChat
 - 名刺交換の代わりにWeChat交換
- パーソナルスペースが狭い
- 握手が大事
- 初対面でも色々と聞かれる（まずは相手を知る）

中国での人間関係

- 人間関係（信頼関係）の構築が最も大切
 - 個人と個人の関係 > 会社と会社の関係
- 自分と相手の距離を気にする
 - 距離によって対応も異なる
 - 儒教の人間観も影響か？
 - 「外人」（wài rén）からどこまで近づけるか
 - 「外人」（wài rén）とは、自分から遠い人、自分の世界の外の人

中国での人間関係 — 距離を縮めるには

- 相手の文化や生活に関心を持ち、尊重し、適応する
 - 現地の人と同じものを食べ、同じような生活を
 - 日本人だけで群れない
 - 流暢でなくても良いので、言葉の学習も
- 逆の立場で、誰かが海外から日本に来たと仮定すると…。どんな人に親近感を感じるだろうか？

異文化理解

- 異文化と接すれば、不快感や嫌悪感など負の感情を抱くこともある
- 負の感情を放置しておく、負の感情が残り続け、現地との距離も縮まらない
- 異文化で「その現象はなぜ起こっているのか？」 「なぜ自分は負の感情を抱いたのか？」 考えてみる

異文化理解 —なぜその現象が—

- 心の問題とせず、環境（外部要因）にも目を向ける
 - 「中国（中国人）だから」「国民性」「民度」などで納得しない
- 「朝の通勤時、バス停で譲り合うことをせず、我先にとバスへ乗り込む人々」
 - バスに時刻表がない
 - バス停での停車時間は運転手さん次第
 - 昼間や夜（通勤ラッシュ以外）にこの現象は起きない
 - 始発のバス停では並んで待っている

異文化理解 —なぜ負の感情が—

- 私たちは何かを基準に、対象について判断を下している
- 異文化でのある現象 → **基準** → 判断 → 感情
 - ここでの基準は「日本の習慣」「日本の価値観」であることが多い
 - 仏教（唯識思想）や認知行動療法、アンガーマネジメントの考え方
- 中国ビジネスの目的は？
 - 日本のやり方や日本の習慣を押し通すこと？
 - 成果を上げ、事業を成功させること？



中国と日本



歴史問題

- 中国の人々は、歴史を良く知っている
- しかし、歴史問題をあえて話題にしようとはしない
- 3つの日付
 - (1931年) 9月18日
 - (1937年) 7月7日
 - (1937年) 12月13日

歴史問題

- 外務省の「歴史問題Q&A」
- <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/taisen/qa/>
- 「このように先の大戦に関する請求権等の問題については、これら条約等の当事国との間においては、法的に解決されています」
- 「このように個人の請求権の問題についても、サンフランシスコ平和条約、二国間の平和条約等の当事国との間では、法的に解決されています」

歴史問題

- 「国際連合教育科学文化機関憲章（ユネスコ憲章）」の前文
- <https://www.unesco.or.jp/meguro/unesco/charter-j.html>
- 「政府の政治的及び経済的取極のみに基く平和は、世界の諸人民の、一致した、しかも永続する誠実な支持を確保できる平和ではない。よって平和は、失われないうためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない」

歴史問題 —必要なこと—

- デズモンド・ツツの言葉
- If you want peace, you don't talk to your friends. You talk to your enemies. 「平和を望むなら友人とは話さない。敵と話します」

※出所：<https://www.nhk.jp/p/ts/X67KZLM3P6/episode/te/2NR1JNZL8Z/>

歴史問題 —中国の近代—

- アヘン戦争（1840年）の後、南京条約（1842年）で、香港がイギリスへ割譲される
- 円明園の記憶
 - 1856年のアロー戦争（第二次アヘン戦争）に際し、フランスから略奪、イギリスから破壊を受ける。一部は整備されたが、破壊された状態も残されている
- 中国各地に租界（外国の支配地域）ができる
 - 欧米列強や日本に中国は分割される

歴史問題 —日本との近代—

- 日清戦争は、中国から見れば帝国主義の侵略戦争
 - 台湾が日本の植民地（帝国主義侵略の産物）となる
 - 日清戦争の後、尖閣諸島（釣魚島）は日本に組み入れられる
- 「国が弱いと侵略される。だから、強い軍事力を持たなくてはいけない」（東北の陥落史陳列館、吉林省長春市）
 - 中国は軍事大国化しているが、その口実を与えているのは日本や欧米列強の過去の侵略行為でもある

中立

- 中国の全否定は論外だとしても、中国の全肯定も疑問
- 例) ウイグル問題
 - 強制収容所、強制労働、強制不妊、同化政策
 - 新疆生産建設兵団
 - 中国ビジネス = 迫害に加担する可能性
 - 「自動車メーカーは、自社のアルミニウムのサプライチェーン内で、自社が新疆ウイグル自治区の強制労働とどれくらい関わりがあるかを把握していない」「消費者は、自分の車に新疆ウイグル自治区での強制労働などの人権侵害と関わる素材が含まれかねないことを、知っておくべきだ」 (Human Rights Watch*)

* 「中国：自動車メーカー、新疆ウイグル自治区での強制労働と関係」

<https://www.hrw.org/ja/news/2024/02/01/china-carmakers-implicated-uyghur-forced-labor>

中立

- 「不当なことが起きたときに中立を主張するのは、抑圧する側を選んだことを意味する。ゾウがネズミの尻尾を踏んでいるときに中立だと言ってもネズミはあなたを決して中立と思わないだろう」（デズモンド・ツツ）
- 「中立というのは偏りなく皆の味方になること」（Nur Muqeddes）
- 『日本が好きだから、言いたい！—中国・韓国・台湾の大学生85人が書いた日本語メッセージ』（大森和夫編、スリーエーネットワーク、2000年）
 - 「好きだから、もっと良くなってもらいたいから、あえて批判的なことも言う」という作文も

未来へ向けて

- 中国と日本は「引っ越してできない隣国」
 - 対立よりも、より良い二国間関係を
- 長崎から長崎ならではの価値の発信を
 - 長崎大学核兵器廃絶研究センター「北東アジア非核化を目指すプロセス（ナガサキ・プロセス）」
 - 国際交流の長い歴史（出島や対馬）